

五條市立五條東小学校において 土砂災害防止の出前講座を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課

令和5年10月27日（金）、五條市立五條東小学校の4年生を対象に、奈良県砂防ボランティア協会と連携して土砂災害防止および防災に関する出前講座を開催しました。

講座では、紀伊半島大水害の際に発生した深層崩壊の様子や土砂災害から身を守る方法などを紹介し、その後ボランティア協会から紀伊半島大水害の体験談を語っていただきました。以下、実施の様をお伝えします。

1. 講座の概要

■ 日 時：令和5年10月27日（金） 13：30～15：15（4年生、2クラス） 対面授業

■ 内 容

奈良県の特徴とこれまでに起こった災害
表層崩壊と深層崩壊の違い（模型実演）
避難の準備と避難に役立つ情報の紹介

土砂災害の代表的な種類について
身の回りにある土砂災害警戒区域の紹介と現地確認
紀伊半島大水害体験談（奈良県砂防ボランティア協会）

2. 当日の様子と児童の感想



児童の感想

- 学校の裏山が危ないのは知っていたが、「土砂災害警戒区域」なのは初めて聞いたので、覚えておきたい。
- 奈良県は90%が山地、丘陵地だと聞いてびっくりした。土砂災害が起こる前に早めの避難を心掛けたい。
- これからも、紀伊半島大水害のような大きな水害が起こるかもしれないので、災害への備えをしておきたい。
- 危険な場所を知るためにハザードマップを見たり、防災グッズを用意したりしたい。